

AEDで命を救える社会の実現に向けて ～日本AED財団設立から10年～ オールジャパンで進める仕組みづくり

日程

2026年12月8日(火)

時間

13:00～16:00

会場

日経ホール

東京都千代田区大手町1丁目3-7 日経ビル3階

*本フォーラムではメディアによる写真・動画撮影が行われる予定です。
その際、ご来場されている皆様が写真・映像に映り込む可能性がございます。
予めご了承ください。

*ご来場時に手荷物検査を行う可能性がございます。

*お申込みは、右記QRコードより受け付けております。
お申込み期限：12月6日(日)



後援(申請中) ※スペースの都合上、法人格等は省略させていただきます。

厚生労働省、総務省消防庁、文部科学省、日本赤十字社、NHK、朝日新聞社、読売新聞社、日本学校保健会、
日本サッカー協会、日本消防協会、日本心臓財団、日本スポーツ協会、日本バドミントン協会、
日本ラグビーフットボール協会、日本陸上競技連盟、ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ、
日本医師会、全国ママさんバレーボール連盟、
日本救急医学会、日本救急医療財団、日本救急救命士会、日本循環器学会、日本循環器協会、日本蘇生協議会、
日本不整脈心電学会、日本チェーンドラッグストア協会、全国学校安全教育研究会、全国養護教諭連絡協議会

協賛(募集中)

プラチナスポンサー 河島コンクリート株式会社、救命コム、セコム株式会社、日本光電工業株式会社、
株式会社ドーン
ゴールドスポンサー 旭化成ゾールメディカル株式会社、日本ライフライン株式会社、フィンテック グローバル株式会社、
シルバースポンサー 株式会社文響社、株式会社ベネッセコーポレーション、森ビル株式会社、ラミコジャパン株式会社

13:00 開会
開会の辞 三田村 秀雄 日本AED財団 理事長

13:10 I. 私たちが経験したこと
座長 武田 聡 日本AED財団 常務理事/東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座 主任教授
塚田 弥生 日本医科大学武蔵小杉病院 副院長 総合診療科 部長
明日香からのメッセージ 桐田 寿子
救命されて20年。今、伝えたいこと 牛田 尊
救助者になって感じたこと 木村 千可子

13:45 II. 日本AED財団が進める3つのS 現状と課題
座長 田邊 晴山 日本AED財団 実行委員/救急救命東京研修所 教授
西山 知佳 日本AED財団 実行委員/
京都大学大学院医学研究科 クリティカルケア看護学分野 准教授
1. 学校での心臓突然死ゼロを目指して (School)
演者 千田 いずみ 日本AED財団スクール部会実行委員
/明治国際医療大学 保健医療学部 救急救命学科 講師
2. スポーツ中の心臓突然死ゼロを目指して (Sports)
演者 坂梨 秀地 日本AED財団スポーツ部会実行委員/国士舘大学大学院 救急システム研究科 講師
3. 全ての場所でAEDが届き、使われる社会へ (Social)
演者 吉川 健太郎 日本AED財団ソーシャル部会実行委員/京都大学医学部附属病院 小児科 医師

14:25 休憩

14:45 III. パネルディスカッション
テーマ：～日本AED財団 次の10年に向けて～
『みんなで進める』AEDで命を救える社会
司会 石見 拓 日本AED財団 業務執行理事/京都大学大学院 医学研究科 予防医療学分野 教授
堀 潤 NPO法人8bit News 代表/ジャーナリスト
パネリスト (50音順)
植村 純一 日本AED財団 実行委員/エア・ウォーター株式会社 産業事業本部
副島 京子 日本AED財団 理事/杏林大学医学部付属病院 教授
田中 秀治 日本AED財団 理事/国士舘大学 スポーツ医科学科 教授
二川 一男 日本AED財団 理事/元 厚生労働事務次官 元 東レ株式会社 社外取締役
三田村 秀雄 日本AED財団 理事長

15:35 IV. 功労賞授与式 審査員長 平出 敦

15:55 閉会の辞 岡本 保 日本AED財団 会長

